



教育だより



No.10
H22. 12月
教育支援室
(3822)

第1回院内看護研究発表会

11月30日(火)第1回院内看護研究発表会が開催されました。第1回目は、5題の看護研究が発表されました。日常の看護業務に関する看護師の意識調査やケアの際の患者への説明ツールについての有用性と課題など、どの看護研究も興味深い内容でした。

90名の参加者は、他部署での看護研究に興味深く聞いている様子で発表後は多くの質問があがりとても活発な会となりました。

講評は、昨年同様に東北福祉大の富澤弥生先生にお越し頂き、演題1つ1つに丁寧に抄録のまとめ方を中心にアドバイスを頂きました。

発表者だけでなくこれから看護研究を行う人にもとても参考になる内容でした。



次回 第2回の院内発表会は
来年2月14日を予定
しております。



レベルフリー 事例を語る

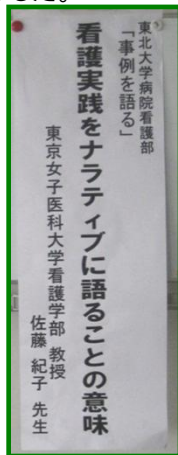
12月18日(土)に「看護師の臨床の知」の著者である東京女子医大 佐藤紀子先生をお招きして午前は講演会、午後はGW形式の研修会を開催しました。

この貴重な機会を当院だけでなく、院外の方へも呼びかけたところ、午前中の講演会へ14名の申込みがあり、約80名が参加し会場がとても狭く感じられました。

先生は、「看護実践をナラティブに語ることの意味」と「なぜ、今、ナラティブなのか」という事を熱く語って下さいました。

午後はGW形式で持ち寄ったナラティブを互いに語り聞き「看護の知」を共有しました。

研修生の振り返りから「自分達から患者さんに近づいているようで、実は患者さんから近づいてもらうことで看護が出来るという話に納得した。患者・看護師というだけでなく人間同士の相互関係を大切にしなければと思った。」など多くの参加者が今までの看護を振り返り、次の看護へ繋げられるきっかけを学んだ研修でした。



1月の研修・他

1月14日	新採用者研修 看護倫理の基礎
24日	講演会「認知症患者の看護」
26日	合同教育委員会

臨床大講堂	13:30~16:45
臨床大講堂	17:30~19:00
第5会議室	14:00~16:30

受講者報告会 I

12月8日(水)夕方17:30より受講者報告会が行われました。ファーストレベル研修・がん看護研修企画・がん看護専門分野講義研修を受講した9名の報告がありました。

報告会では、どの受講者も生き活きとした表情で研修での新しい学びや部署での看護の質をよりよくする為のヒントを報告していました。

次回の報告会は、2月10日を予定しています。皆さん、自分のキャリアを考える学びの機会として是非、参加してください。



講演会 お知らせ



1月24日(月)「認知症患者の看護」講演会
があります。多くの方の参加をお待ちしています



平成22年度 看護部講演会
認知症患者の看護

日時: 平成23年1月24日(月)
17:30~19:00

会場: 臨床大講堂
講師: 宮城厚生協会坂総合病院
認知症看護認定看護師
阿部 育実先生

ねらい: 家族を含めた認知症患者との関わり方を学び、より良い看護のあり方考えることができる。

認知症高齢者の特徴ってあるのかな?

認知症の患者さんの家族との関わりって大切だね。



